

脳がよろこぶ 心がわらう

臨床美術士のグループ『ほっとアート』が講座「脳がよろこぶ 心がわらう ～臨床美術～」を開催しました。（2月21日～3月21日、全4回）

『臨床美術』は上手に描くことよりも個人の感性を大切にします。五感を刺激して自分だけの表現をし、個人の可能性を広げます。『講座の内容』は、毎回異なるモチーフ（第2回はニンジン）が準備され、受講者が感じたままをオイルパステルで描き、できた作品をみんなで鑑賞しました。

受講者の感想

*ニンジンをおこのように良く見たのは初めてだ。掘り出してから一週間経ったニンジンは、力強く葉は茂り太陽を求め、ヒゲ根は栄養を求めひょろっと生えていて、まだ生きようとしているようだった。



講座風景



*正解も無いし、失敗も無い。仮に失敗しても直せるから大丈夫と言われ心が軽くなり、思い切った形、色にチャレンジできた。

*私のニンジンが気に入りました。これって私なんだなという感じで嬉しくなった。また、同じテーブルの人に褒められ嬉しかった。

受講者の感性を引き出す高木先生の思いがけない手法、そしてサブスタッフの方が一人ひとりを細かくフォローしてくれて、とても愉快的な講座でした。

